

たかはづ通信

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

2023年7月9日

vol. 147

夏空イマイチ
だけど暑いよね号

今年も、わんぱく夏まつり8/6に開催します！



トウキョウダルマガエル



シュレーゲルアオガエル

トウキョウダルマガエル等生息市民調査

5月27日(土)、北山公園に生息する希少なカエルの生息状況について調査を実施しました。北山公園ではゴールデンウィーク頃からカエルの賑やかな声が聞こえてきます。これは主にトウキョウダルマガエル(国・都絶滅危惧種)とシュレーゲルアオガエル(都絶滅危惧種)ののですが、姿は容易に見ることはできず生息実態も十分わかってはいません。

そこで今回の調査は、この2種のカエルの鳴き声から生息個体数を把握するもので、市みどりと公園課とかっぱの会協働で実施しました。13名の参加者が公園内に散り、カエルの声に耳を傾けた結果、公園内の湿地の広い範囲でトウキョウダルマガエルの鳴き声を確認することができ、推定で約70個体のトウキョウダルマガエルが生息していることを確認することができました。シュレーゲルアオガエルの鳴き声の確認数は少なめでしたが、GW中には多くの鳴き声を確認できているため、実際にはより多くのシュレーゲルアオガエルが生息しているものと推測されます。

(次ページへ)

また、6月3日（土）、4日（日）の2日間、北山公園の菖蒲まつりにおいても同じようにカエル調査と合わせてトンボ調査を市と協働で実施しました。2日間で100名ほどの定員としていましたが、たくさん子どもたち・家族連れが参加してくれて定員いっぱいとなり、北山公園のカエルやトンボのことを知ってもらえたかなと思います。

これらの調査は市民参加で楽しく実施できるため、これから経年的に行うことでトウキョウダルマガエル等の保全に役立てていきたいと考えています。（ビー永島）

菖蒲まつりで北川水族館を展示

6月3日、4日の菖蒲まつりでは、かっぱの会で北川水族館の展示を行いました。

3日の午前中は前日からの大雨の影響で魚を採るのが難しく、午後からの展示となりました。魚の採集が不確実だったため、普段空堀川などのイベントに出ている人馴れしたスッポンとアカミミガメが来てくれました。

午後からは、いつもより立派なギンブナやカマツカ、ドジョウなどが採集でき展示することができました。



ナマズは水槽で展示したので、顔がよく見えました（写真）。皆さん「かわいい」「笑っているみたい」と仰っていました。

「これなんですか？」と意外と質問が多かったのが、ハグロトンボのヤゴです。私も最近知りましたが、同じヤゴでもカマキリを小さくしたような姿だったり枯れ葉のように平べったい姿だったり、種類によって姿が全然違います。ハグロトンボのヤゴは枝のように細いです。最終形態は同じトンボですが、とても不思議ですね。

そしてカエルの幼生がしょうちゃん池近くで沢山捕れたようです。おたまの状態では外来・在来種の区別が難しいため、そのままドロドロ〜っとリリースしていましたが、大量の黒豆を捨てている様な、怪しい光景でした。

同じテントでカエル・トンボ調査の催し物の受付をしており、相乗効果で足を止めてくれる親子連れが多い二日間でした。（上田）

かっぱの楽校 生き物講座 第117回 おけら・・・

「手のひらを太陽に」の歌の中にも出てくるので、「おけら」という虫の名前を聞いたことのある人は多いと思います。しかし、実際にどんな虫なのか知ってる人はほとんどいないでしょう。

正しい名前はケラ(写真)で、主に田んぼなど農村環境の湿り気のある地中で暮らしているので、なかなか姿を見る機会がありません。「ビー」という声で鳴きますが、この声は地中から聞こえるので、多くの人にミミズの声だとも思われていました。都市化により最近ではめったに出会うことはありませんが、北山公園では潜かに生息しているので見かけることがあります。ケラはコオロギの仲間なのですが、地中にトンネルを掘って生活するためその姿は変わっていて、モグラのように前足が土を掻くための特別な進化をした形をしています。そして地中に潜るだけでなく、翅（はね）で飛ぶこともでき、水面を泳ぐこともできるんです。

成虫は3cm程と大きくはありませんが、北山公園に行った時には、ぜひ地面にも注意して風変わりな虫を探してみてください。(ビー永島)



いきものマップver2 簡易版ができました

かっぱの会では、北川、北山公園や八国山のいきものたちを紹介したマップ「いきものマップ」を作成、頒布してきました。いろんなイベント等に活用され大変好評でしたが、残部がなくなってしまいました。そこでこの度、改めて簡易版を編集・発行しました。簡易版はA4判にコンパクトにしたため、紹介するいきもの数は40種と減りましたが、労力やコストの縮減を図りました。しかし、内容的にはしっかり充実させ、これまで同様にわかりやすいものにしましたので、いろんな場面でどんどんご活用ください。(ビー永島)

報告 北山小4年生の総合的学習を支援

6月19日、北山小4年生の総合的学習を支援しました。この日のテーマは川のゴミから川の環境を考えようということで川そうじの体験をしました。2つのグループに分かれ川のゴミを拾いましたが、思いの外、多くのゴミを拾うことができました。児童たちは、見かけとは異なり川に多くのゴミが落ちていたことに驚き、川にゴミを捨ててはならないこと、川の環境を保つていくために川をきれいにしていきたいことなどについて学ぶことができたのではないかと思います。この貴重な体験が、故郷の川の環境保全につながっていくのではないかと感じました。



報告 東村山っ子育成塾を支援

6月25日（日）、東村山っ子育成塾（主催；東村山市教育委員会・東村山市青少年委員）の活動を支援しました。

当日は時折晴れ間ものぞく蒸し暑い日でしたが、約60名の参加者（児童と引率者）が北山公園で学びました。午前中は、北山公園の歴史や外来種の実態についての話を聞いた後、当日、菖蒲田で捕獲したアメリカザリガニ（65匹）の観察を行いました。児童の中にはアメリカザリガニに触れたことがない子もいましたが、徐々に触れることに慣れていった様子でした。午後は、公園内の水路で、ザリガニ釣りを体験しました（写真）。ザリガニ釣りが初体験という児童もたくさんいましたが、あまり捕獲する



ことができなくとも、貴重な体験になったのではないかと思います。

北川かっぱの会では、参加した子どもたちが、将来にわたって北山公園界隈の里山風景や生物多様性を守っていくことに力になってほしいと考えています。

予告 8/6(日)第26回 北山わんぱく夏まつり

共催：北山わんぱく夏まつり実行委員会、東村山市、協力：北川かっぱの会
「北山わんぱく夏まつり」の季節がやってきました。ボランティアも含め、多くの方の参加をお待ちしています。

【重要】暑さ対策のため開催時間は午前中となります。

新型コロナウイルス状況によっては中止となります。

なお、夏まつり関係の最新情報は、「かっぱブログ(検索；北川かっぱの会)」に掲載します。

8/6(日)8:30～12:30(雨天中止。中止の場合は「かっぱブログ」に掲載)

会場：北山公園親水広場周辺

遊びメニュー：カヌー遊び(小学生以上、定員あり)、北川ウォーク+魚とり(幼児は保護者同伴)、北川水族館、ザリガニ釣り、生きもの探し、紙芝居、木工、など。



北山わんぱく

夏まつり宣言

「自然にとっぷりとつかり、自分の責任で楽しく遊ぼう！」

北山公園・北川・八国山は東村山市内の自然の最後の砦です。私たちはこの豊かな自然と、その中で自由に遊ぶ子どもたちの姿を未来に引き継いでいかなければなりません。

子どもたちに自由に遊んでもらうためには、事故は自分の責任という考え方にたちます。

そうしないと禁止事項ばかりになってしまい、遊びがつまらないものになってしまうからです。夏まつりは多くのボランティアにより成り立っています。

今日は保護者の方たちも含めて、子どもたちがのびのびと遊べるように見守りをお願いします。

準備日程 ボランティア募集 性別、年齢、経験不問。

HP、ブログ(検索；北川かっぱの会)または直接会員にお知らせください。
7/23(日)16:30～18:00頃 第3回夏まつり実行委員会(中央公民館第4集会室)
8/2(水)16時～北川の堰き止め作業
8/5(土)9時～前日準備作業
8/7(日)7:00～15:00 テント設置、カヌー乗船補助、魚捕り補助、外来生物捕獲・解説、北川の堰撤去作業他

下記の北山わんぱく夏まつり実行委員会サイトからも情報発信しています。→検索：北山わんぱく夏まつり

フェイスブック：<https://www.facebook.com/kitayamawanpaku/>

ホームページ：<http://kitagawakappanokai.la.coocan.jp/wmaturi/>

第26回 北山わんぱく 夏まつり

北山公園

8月6日(日) 8:30~12:30

雨天中止

カヌーあそび(小学生以上)

北川ウオーク(幼児は保護者同伴)

ザリガニ釣り、北川水族館、

木工、紙しばい、

いきもの探しほか



※遊びメニューは
変更される
場合があります

※よごれてもいい服で

※川にはいしで入るのは危険です
カヌーをひいて(北川ウオーク)

暑さ対策のため午前中開催です



北山わんぱく夏まつり HP

kitagawakappanokai.la.coocan.jp/wmaturi/



前日 / 当日ボランティア大募集中

連絡先: 北川かつぱの会ブログ

kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/

主催: 北山わんぱく夏まつり実行委員会 共催: 東村山市

協力: 北川かつぱの会

報告 身近な水環境の全国一斉調査結果

6月11日（日）全国の身近な川の一斉調査を、北川と前川で実施しました。全国的には、6月4日（日）に実施となりましたが、今年も当該日が北山公園菖蒲まつりでの北川水族館実施日と重なったため、11日に実施しました。雨の天気の中、北川かつぱの会の会員7名で、密度の濃い調査を実施しました。前半は、2グループに分かれて北川と前川のそれぞれ3地点での水の採取と流速やゴミなどの調査を実施し、後半は公民館で透視度や電気伝導度、パックテストなどを実施しました。

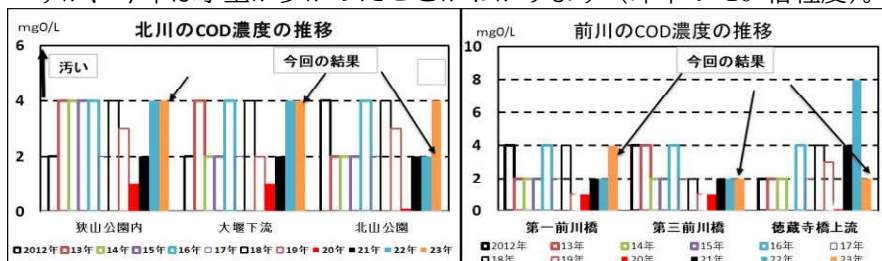
調査結果の概要は以下のとおりです。

- COD**（水に含まれる有機物の量を示し、値が大きいほど水が汚れていることを示します。CODが1 mg/l以下でイワナが棲息することができ、1～2 mg/lで雨水と同じくらい、3mg/l以下でアユが棲息することができますが、2 mg/l以上～5mg/l未満はやや汚れた水であると言われています）→今年のCOD濃度は、北川がすべての地点で4、前川が上流部は4、下流部が2でした。雨量が多い中では、例年よりも若干、高めの傾向となっていますが、原因は不明です。（グラフ参照）
- 透視度** →雨量が多いことが主な原因と思われますが、すべての地点で例年（100 cm以上）を大きく下回り、35～47 cmほどの値でした。
- pH**（中性=7、酸性 ≤ 7 、アルカリ性 ≥ 7 を示す）→全地点で7.5でした。
- 電気伝導度（EC**；水に溶けている成分（イオン）の総量を示す。値が大きいほど水が汚れている）→雨量が多いこともあってか、全般的に例年よりかなり低めの値で、55～158という結果でした（去年は、北川では183～200、前川では145～150でした）。なお、空堀川をはじめ新河岸川水系では昨年、700を超える地点も散見されています。
- NO₂-N**（亜硝酸態窒素；川に流れ込む有機物（肥料など）の多さを反映する傾向がある）→例年同様、全地点で0.005でした。
- NH₄-N**（アンモニウム態窒素；下水、尿尿、工場



排水などに由来し、これらの排水などの流入する汚れた水は高い値を示す。河川の上流水や湧水では0.05mg/l程度の値を、雨水で0.1～0.4mg/l程度を示す） → 例年同様、すべての地点で 0.2 でした。

- ・水量 → 測定誤差が大きいので、あくまでも参考値であると考えていますが、今年は水量が多かったことがわかります（昨年の 10 倍程度）。



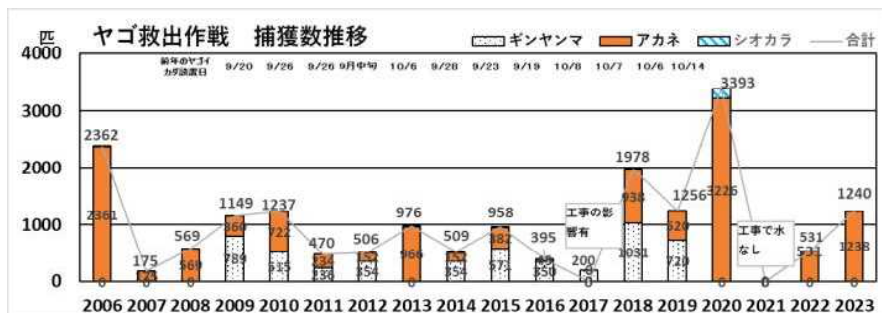
報告 大人だけのヤゴ救出作戦

5月20日（土）に北山小学校のプールで、ヤゴ救出作戦を行いました。大人6名、高校生1名の会員で取り組みました。

今回もトンボが卵を産み付けるためのイカダを浮かべられなかったのが、ギンヤンマのヤゴはおらず、アキアカネなど 1240 匹程助けることができました。ヤゴの一部は 4 年生の授業に派遣され、残りは北山公園に放されました。無事にトンボになれるように！他にも、ミズカマキリ、ゲンゴロウなど、大人でも嬉しくなるような生き物達にも出会えました。



今年は講座のスタートが 7 月となったため、子ども達は参加できず、とても残念でした。コロナ前に、子ども達が生き生きと網でヤゴを掬う姿はよいものでした。家で羽化させたトンボを青空に見送るのも素晴らしい体験です。来年はぜひ子ども達にたくさんのヤゴを助けてほしいですね！北山小の皆さん、待っていますよ。（藤）



北川の落差工の改善を検討しています

北川の北山公園善行橋下にある魚道の下流側には、前川合流点までに5箇所の落差工（小さなダム）があり、魚の遡上が極めて困難な状況にあります。落差工は、川底の安定や流速の軽減等の必要性から川底に設置される構造物ですが、流速を軽減する効果は思ったほど期待できないこともわかっており、たとえば、落差工を自然の早瀬のような形状に改良する魚道を設置し、魚の往来を可能にしていく実例が見られます。

北川かっぱの会では、「アユが遡上する北川」を目標に、北川の落差工の解消を訴え続けてきていましたが、このほど、5ヶ所内の1ヶ所、西武園線ガード下の落差工について、魚道を設置し、落差

工を解消していく方向で市道路河川課との話を始めました。設置する魚道については、北川の流量が少ないことから魚道内の水深が浅くならないように流れの中心部を深くすること、魚道には粗石を用いて魚道内に様々な水深や遡上する魚が休むことのできる小さなプールを作っていくことなど、善行橋下の魚道に加え、最新の知見、ノウハウも参考としていく方向で検討をはじめています。今後、市で設計素案を作成し、関係者の意見も聴取するなどして9月に開催の北山公園整備計画等意見交換会（いわゆる川端会議）の場で設計内容について意見交換を行っていく予定です。

本の紹介



ダルマガエル 生態を知って農業で守る

守山拓弥他編著 農山漁村文化協会

https://shop.ruralnet.or.jp/b_no=01_54022108/

北山公園カエル市民調査の前日、中央図書館の新刊コーナーでこの本を発見！トウキョウダルマの元々の生息域は関東から仙台、信濃川流域の落葉広葉樹林から続く平野部の低湿地水域だそうで、北山公園の田んぼに生息しているのも納得！ダルマガエル類の形態、越冬、這い出し、生殖と産卵、成長、成体の生息場所の最新知見や農法の工夫での保全対策例などで構成され、これから北山公園でダルマガエルのためにできること、まだ色々ありそうと思える内容でした。ちょっと専門的ですが、東村山市の生物多様性のシンボル、トウキョウダルマガエルをちゃんと知るにはよい一冊。（久）



どうぶつみずそうどう

かじりみな子著 偕成社 1500円+税

農業用水を平等にわける施設である「円筒分水」をモチーフに、水をめぐって生きものたちがくりひろげる騒動をえがく、創作むかし話（児童書）。ダルマガエルやナマズ、モクズガニ、アユ、カワセミ、サギなど北川流域で見ることのできる動物

たちが、それぞれできることをやって力をあわせ、問題を解決していくお話。著者が5月のダルマガエル等市民調査に参加したことがきっかけで著書を知ることになった。



2023年7月～9月 活動スケジュール

ホ は **ボランティア募集** の略、**会** は会員のみの略
性別、年齢、経験不問。HP、ブログ（検索：北川かつぱの会）
または直接会員にお知らせください

諸事情により、変更、中止となることがあります。

「かつぱブログ」等で最新の情報の入手をお願いいたします。

定例川そうじ **ホ**

毎月第2土曜 9～11時

8/12、9/9 集合：北山小正門前

北山いきものクラブ **ホ**

毎月第2土曜 13-15時 9/9、10/14

北山公園善行橋付近で北川や北山公園でとれた魚等の展示と魚とりなど。（雨天中止）。

北山公園の外来生物駆除 **ホ**

北山いきものクラブと同日時。これ以外の点検日はかつぱブログ等に掲載

北山小学校土曜講座 **ホ**

八国山虫とりハイク

7/22日（土）午前5時～7時半

北川の魚と生き物をのぞいてみよう

9/9（土）9:00～11:30ごろ

トンボ採りとヤゴいかだづくり

10/7（土）9:00～12:00

北山わんぱく夏まつり

8/6（日）8:30～12:30 詳細は5ページ参照

8/2（水）16～17時半 北川の仮設堰設置作業（善行橋下集合）

8/5（土）9時～ 前日準備作業（北山公園）

第3回夏まつり実行委員会

7/23（日）16:30～18:00

中央公民館第4集会室

北山公園整備計画等意見交換会
（いわゆる川端会議）（市主催）

9/9（土）10-12時（市民センター）北山公園の整備計画方針や北川に設置予定の魚道について検討予定、どなたでも参加可能です。

かっぱ定例会

9/9(土)16~17時半 中央公民館
を予定。11月頃までの活動について検討。

ご寄付に深謝！

北山公園菖蒲まつりの水族館展示
の場で多くの来訪者からご寄付を
いただきました。ありがとうございました。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケース
として、北山公園周辺の北川が変わ
りつつあります。21世紀の未来の川
の姿を探る一冊。頒価1000円 送料8
2円。新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』
北川公園、八国山を歩くための地図。
流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両
面版 頒価200円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』
A2両面版の生き物ミニ図鑑と解
説。観察会などイベントで無償配布。

『北川・八国山・北山公園
いきものマップ』
かっぱの会20周年記念発刊。

北川・八国山・北山公園では、どこ
にどんな生き物が見られるか、環境
ごとに誰もが普通に見られる種を主
体に示したマップ。A2両面版。ほ
ぼ在庫なし。

NEW! 『北川・八国山・北山公園
いきものマップ ver2.0』
前記をA4両面サイズにコンパクト
にまとめ直したものの。観察会、イ
ベントで無償配布中です。(3頁参照)

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、下丁の故郷北山
公園一帯の緑の保全とその前を流れ
る北川の清流復活という夢をもって
作られた会です。自然と野外の遊び
が大好きで、趣旨に賛同、活動に参
加できる方(参加、入退会自由)を
広く募集しております。

●会費 一般会員:年間3000円
支援会員:2年間で2000円
学生は2年間で1000円
「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先
〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔りそな銀行東村山支店
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会

●かっぱ通信は市内の公民館と図
書館に置いています。

●編集後記 今年の梅雨はここ東京
ではあまり雨に降られない。し
かし、各地で線状降水帯のニュー
スが聞こえてくる。なかなか平均
化されなくて極端な気象だ。早く
夏を楽しみたいのに、どこへ行っ
たらよいか的を絞れない。加えて
コロナの反動で旅先は値上げラッ
シュ、夏はクーラー効かせておう
ち避暑にするべきか。(遊星歯車)

●発行:北川かっぱの会
連絡アドレス
CZT12221@nifty.ne.jp

